## 令和6年度

# 三宅支庁管内東京都事業説明会

(御蔵島村)













# 三宅支庁産業課



①商工·観光関連支援

②林地荒廃復旧事業/卯辰川復旧治山

③林道災害復旧事業/黒崎高尾林道

4離島漁業再生支援事業・水産振興の取組

### ①商工·観光関連支援

観光施設整備補助や島の特産品の紹介、SNSによる島の魅力PR等を通じた支援を実施 御蔵島村が行う観光施設等の事業に要する経費の一部を負担

### 御 蔵 島 村 観 光 施 設 整 備 事 業 補 助 金 (ハード事業)

補助限度額~2,000万円・補助率1/2 ー補助実績ー



### 〇ふれあい広場施設改修工事

・バンガローの撤去・新設 等

### 〇御蔵荘改修工事

・小浴場、壁面、屋上等の改修 等

### 多摩・島しよ地域観光施設整備等補助金(ソフト事業)

補助限度額~500万円・補助率1/2

-補助実績-



- Oミナミハンドウイルカ特殊交連骨格作製事業
  - ・観光PRと生態系理解のための骨格標本の作製
- ○御蔵島観光パンフレット・ポスター作成事業
- 〇イルカの生態プロジェクト事業
  - ・イルカの生態を紹介するプロジェクター等の整備

### ①商工‧観光関連支援

観光施設整備補助や島の特産品の紹介、SNSによる島の魅力PR等を通じた支援を実施

### 東京 島じまん食材使用店

★島しょ産の農林水産物を使用 した料理を提供している飲食 店を登録

(御蔵島村内 2店舗)



### 東京都地域特產品認証食品

★東京産の原材料や東京の伝統 的な手法にて生産された食品 を審査・認証





### 三宅支庁産業課note



島の魅力や支庁の業務内容について紹介



令和5年度投稿数:31投稿

- ・産業課レポートは毎月投稿 アシタバ・キンメダイ・カツオ出荷量、来島者の状況、 その他トピックスを掲載
- ・他に島の魅力等を伝える記事を掲載

### ②林地荒廃復旧事業

### 卯辰川復旧治山事業

### 現状

近年の集中豪雨等により、卯 辰川管理道山側から発生する流 水対策として、治山施設整備工 事を令和5年度に発注したが不 調となった。今年度、再発注し施 設の完成を目指す。





現在の状況(管理道山側)



現在の状況 (管理道)



### ②林地荒廃復旧事業

### 卯辰川復旧治山事業

#### 施工イメージ

### 流水対策

流水を**集水桝**で一旦受け止めるとともに**横 断排水溝を拡大**することで**管理道への流出を 防ぎ、卯辰川本流へスムーズに流入**させる。

### 工事概要

〇工期:令和6年12月~令和7年3月予定

〇工種:集水桝工、排水施設工



### ③林道災害復旧事業

### 黒崎高尾林道災害復旧事業

### 黒崎高尾林道の現状

黒崎高尾林道は、島特有の**集中豪雨等**により、林道の**排水施設や擁壁基礎の洗堀**が進んでいる。

### 工事概要

林道の上流及び下流の**既設擁壁について改良工** 事を実施するとともに**排水施設を整備**する。

〇工期:令和6年9月~令和6年12月(予定)

〇延長:60m

〇工種:擁壁工、排水施設工

### 工事実施の留意点

- ○発注時期 **観光シーズンやツゲの搬出時期を避けて**設定
- ○通行止め期間は最小限 本林道は、重要な路線であるため、**工法や工程を工夫し 通行止めは最小限**の期間とする。



被災状況







### 4離島漁業再生支援事業

### 御蔵島村漁協が実施する自主的取り組みへの支援

#### 漁船陸揚げ作業の効率化

御蔵島で使用されている漁船は、総トン数 1 ½ 前後の小型漁船が主である。これまで**メンテナンス等で陸揚げ**する際は、車両やクレーンで陸上に引揚げ、トラック等で保管場所に運搬していたが、作業の効率化を図るため、**船台を導入**する。

また、これまで本事業で実施してきた<u>漁場調査、漁場監視、種苗放流等についても引き続き支援・指導</u>を行う。







### 4水産振興の取組

### 御蔵島小学校における社会科学習への支援

### 出前授業

御蔵島小学校第5学年では、社会科で水産業の学習に取り組んでおり、三宅支庁産業課から毎年、職員が講師として御蔵島を訪問して出前授業を実施している。 令和6年度においても、当該学習に対する支援を行う。





1. この出前機能を通して、初めて知ったことやそれを知って感じたことを自由に書きましょう!

一大 息 で 体八文 で 日本水大魚 をお合金(上してし)

3とえていた。たしさ人が工品。似年で10名。夕宅(本今かつ3年

にに、こら8 トンモボ 奈けでかる10名。海には、三シボといら、漁が済5。

2. 教料者で習った内地の水産業と、御産島周辺の水産業を出放して気付いたことを自由にとや考えたことを書きましょう! びっちり寄けるといいねゆ

内と也は、市 二島で 優 き セ リニ 出して売って

1/3 に アンスくりは ちがっ。 魚 島 市が、八人、て 子

いのよかけで金 また

| | 月2日(水) 水産業のさかんな地域 ~発展編~

三宅島や御蔵島の水産業について ~感想編~

へいるとしょうことが内地は水の島は

望もわらにだった。内は也片蓋(火き魚業を貼て いるけね、コムの魚同辺はいってしたろうた。内は也体 無野猩紫が幾い様ではなった。の細なか物でいるがよ

を比較して気付いたこ

# 三宅支庁土木港湾課



①御蔵島港岸壁

②御蔵島無電柱化事業

③御蔵島113上斜面(道路災害防除工事)

### ①御蔵島港岸壁(-7.5m)(東)建設工事(令和6年度) 港湾工事担当

#### <1.事業概要>

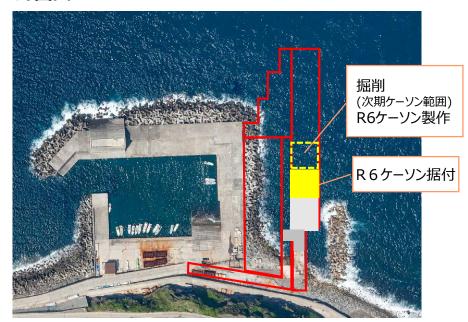
- ①目的 利用者の利便性と定期船就航率の向上を図るため、 第二突堤の岸壁を整備します。
- ②内容 施工延長30.0m 天端高+4.00~+4.22m ケーソン回航・据付 1函 床堀 812㎡
- ③工期 令和6年1月29日から12月27日まで
- ④特記昨年度実施「令和4年度御蔵島港護岸(防波)(東)建設工事」の継続工事

#### く2.スケジュール(令和6年度)> 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 |10月|11月|12月 基礎工 ★ ケーソン据付予定 本体工 (ケーソン式) 上部工 掘削

#### ※気象・海象等の影響により、スケジュールは前後する可能性があります。

#### <3.整備概要>

#### 計画図



#### 施工状況(過年度の他工事)





ケーソン据付状況

### ②御蔵島無電柱化事業(令和6年度)<sup>電線共同溝整備担当</sup>

#### <1.事業概要>

「利島・御蔵島無電柱化整備計画~電柱のない島に向けて~」

①目的

都道、港、村道等(民有地含む)全ての電柱を対象に 無電柱化を実施することで、防災性の向上と良好な景観を 創出する。

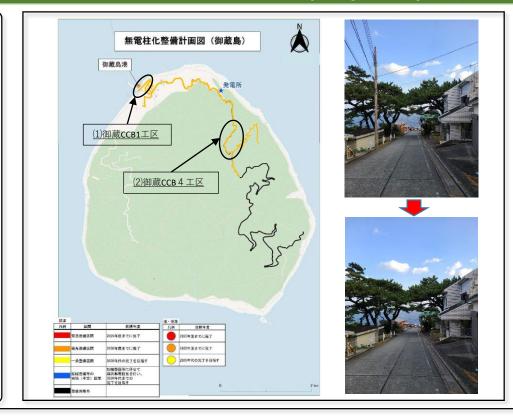
**②内容** 

·整備延長 都道6.3km 村道2.8km 御蔵島港

·2030 (令和12) 年度までにおおむね完了

③R6電共本体工事予定

東電協定工事: (1)御蔵CCB1工区 0.4 km 支庁発注工事: (2)御蔵CCB4工区 1.0 km



#### く2.スケジュール(全体)>

	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031年以降	4
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度以	降
調査・設計											
支障移設										標	
本体工事										完完	
引込連系管工事										7	
入溝										年	
抜柱										度	
復旧											

### ③御蔵島113上斜面(道路災害防除工事)

#### 維持工事担当

#### く1.工事概要>

① 道路災害防除事業とは 風水害により災害発生の恐れのある道路を補修し、被害を 防除する事業

#### ②工事発注の経緯

本工事箇所(113上斜面)は令和2年10月の台風14号により被災した。その後、緊急施行により崩落土砂撤去、大型土のうの設置を行った。

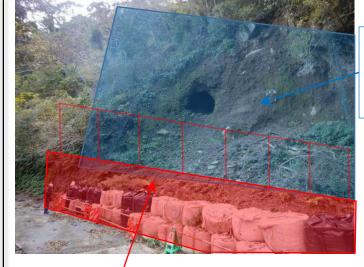
今回、R5-6年度の2ヵ年で、下記の内容の工事を行い、 斜面の危険性を除去し、道路の安全性を高める。

#### ③工事内容

ポケット式落石防護網工: A=345㎡

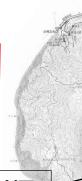
鉄筋挿入工: N=262本 ワイヤー連結工: A=534㎡

浸食防止用植生マット工: A=588㎡ 落石防護柵付補強土擁壁工: L=30.6m



落石防護柵付補強土擁壁工

最終的に余った掘削残土は、南郷の 都道最終地点へ仮置き ポケット式落石防護網工 鉄筋挿入工 ワイヤー連結工 浸食防止用植生マットエ



113上斜面

#### <RCMによる法面掘削工法>

R : Rock C : Climbing M : Machine

法面上部に設けたアンカー(主に立木を使用)と、RCMを十分な強度を持つ2本のワイヤーで接続し、安全を確保してから工事を行う。車体も高所の傾斜に対応し、作業体を常に水平に保つリフティング装置を搭載するなど、さまざまな改良が施されている。



RCMによる法面掘削状況

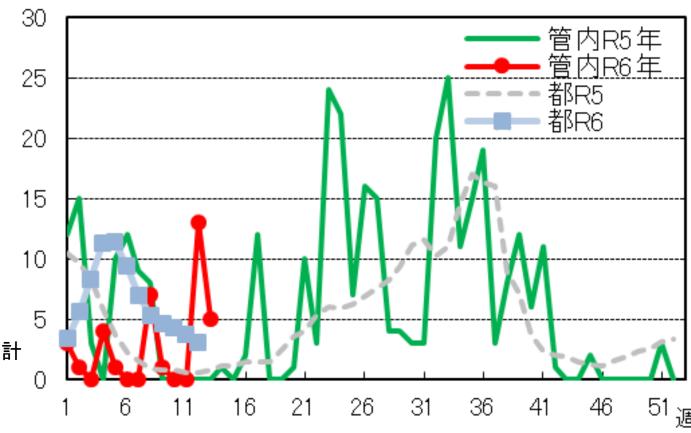


御蔵島には残土処分場がないため、掘削残土の島 外搬出量を抑制するため、掘削土を利用して落石防 護網付補強土擁壁工を構築する(写真はイメージ)。

# 島しょ保健所三宅出張所

# 感染症対応

### ■新型コロナウイルス感染症



【三宅島出張所管内】 患者報告数推移グラフ

管内は三宅・御蔵両島の発生数計 都は定点あたり発生数

### 感染症对応

### 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

**感染症法**上の位置づけが **5 類移行**して 1 年、令和 6 年 3 月 ま で実施されていた都の新型コロナ相談センターや後遺症相談 窓口、施設職員の検査等は終了し、一般の感染症としての扱 いになっています。

換気、手洗い・手指消毒、マスク 等の基本的感染防止対策は 感染症の流行状況に合わせて必要に応じ**励行**をお願いします。

### 保健所の平常時の感染症対策

- ・相談や感染予防対策の普及、感染症患者への対応、施設等 での集団発生時の対応支援等を実施しています。
- ・感染症発生動向調査報告を毎週発行し、関係機関へ送付、 島しょ保健所三宅出張所のホームページに掲載しています。フィ

### 島しょ保健所健康危機対処計画(感染症編)

- ・コロナ対応の課題を受けて、国・都のガイドライン等を基 に島しょ地域の状況に合わせて令和6年3月策定しました。
- ・新興感染症発生に備えて、平時における準備・発生時の対 応を整理しています。
- ・支庁の応援、町村等関係機関との連携が重要です。

#### 感染症発生動向調査報告/島しょ保健所三宅出張所管内 令和 6 年(2024)第 10 週(3/4~3/10)

対象疾患 ・三宅村、御蔵島ともに報告はありませんでした。

鳥しよ保健所三宅出張所管内感染症発生動向調査届出票を集計

#### 今週の注目される定点把握対象疾患 《東京都感染症週報R6年第9週より》

- インフルエンザの定点当たり報告数は、1253(前週 16.74)で注意報レベルが続いています。
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の定点当たり報告数は、4.66 で先週より減少しています。

9週 定点医療機関あたりの報告数 466 (8週 530)

島しょ保健所では11島の医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

時々ニュースで話題になる 人食いバクテリアって…? (単症型溶血性レンサ液菌療染症) レンサ球菌による急激に進行する感染症です。通常は、感染しても無症候のことも多く、ほとんど

は咽頭炎や皮膚の感染症にとどまります。しかし稀に、通常は細菌が存在しない組織(血液、筋肉、 肺など) にレンサ球菌が侵入し、急激に症状が進行し致死率 3~7割の重篤な疾患となることがあ

#### 島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握对象疾患報告数

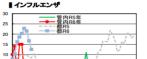
令和6 (2024)年第10週 令和6年3月4日~ 令和6年3月10日

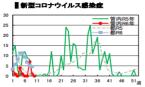
疾病名	令	和5(2023)年	令和 6(2024)年		東京都 定点あたり			
<b>扶</b> 柄石	7 週	8 週	9 週	10 週	累計		を息めたり	
RSウイルス感染症					0	(0)	0.24	
咽頭結膜熱					0	(0)	0.33	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					0	(0)	3.21	
感染性胃腸炎	2 (1)				13	(1)	5.60	
水 痘					0	(0)	0.19	
手足口病					2	(0)	0.02	
伝染性紅斑					0	(0)	0.06	
突発性発しん					0	(0)	0.20	
ヘルパンギーナ					0	(0)	0.02	
流行性耳下腺炎					0	(0)	0.05	
MCLS(川崎病)					0	(0)	0.01	
不明発しん症					0	(0)	0.02	
インフルエンザ	1 (1)				57	(32)	12.53	
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)		7 (7)	1 (0)		17	(8)	4.66	

※かっこ()は、御蔵島の報告数を再掲

【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ

都は定点あたり発生数





#### 診療所コメント

三宅村:感冒症状を呈し発熱外来を受診する患者(特に小児)は多いが、 インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症は陰性。

# 島しよ農林水産総合センター



①海の天気図(関東・東海海況速報)提供

②秋季から冬季にかけての島内生産野菜の 充実化に向けた生産指導

### ①海の天気図(関東・東海海況速報)提供

#### 大島事業所

### <事業概要>

①**目的** 伊豆諸島海域は黒潮流路の変動によって、その海況が大きく変化する。漁業者にとって海況情報は操業の安定・効率のために重要な情報であり、日々の海況情報が求められているところである。

本事業では海況情報収集の迅速化と精度の向上を図ると 共に、得られた情報をもとに関東・東海沿速報の作成・ 提供を行う。

#### ②内容

- 1 漁海況データの収集
- 2 情報の提供

#### ③特記

三宅島周辺海域に設置している観測ブイ1基を更新し、 水温に加えて新たに流向・流速の測定を行う。水温、流向 流速データをリアルタイムで提供し、漁業者の操業計画を 支援する。また、「海の天気図」にも反映させる。

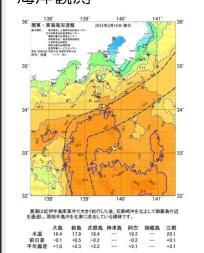






#### <u>漁業調査指導船</u> 「みやこ」「やしお」による 海洋観測

観測**ブイ** 水温・流向流速の 自動観測



#### 「海の天気図」の発行 海洋観測、観測ブイ、衛星 データを用いて、海況図を 作成。下記のホームページ

に掲載。



https://ifarc.metro.tokyo.lg.jp

# 内容・方法 6年度 7年度 8年度 9年度 1 0年度 (1)漁海沢データの収集 ・観測プイの更新 (2)情報の提供 ・観測プイWEBサイト更新

### ②島内生産野菜の充実化に向けた生産指導

### <秋季から冬季にかけての生産指導>

三宅事業所

#### 〈事業概要〉

①背景

船の就航率が低い秋季から冬季にかけて、島内の農産物流通が質量ともに不安定になる。そのため、秋季から冬季にかけて島内農産物の安定生産に対する潜在的ニーズは高い。

②目的

島内の農産物の充実化と流通の安定化を図るため、生産指導を行う。

- ③内容·方法
  - ・生産ほ場の巡回、JA等からの聞き取りにより、生産可能な野菜品目を検討
  - ・生産者の実情に応じた生産指導の実施
- ④期待される効果島内生産野菜の充実





ホウレンソウとコマツナの実証展示

内容•方法	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
1 秋季から冬季にかけての 島内生産野菜の充実化に					
向けた生産指導					Í

# 教育庁三宅出張所



# 学校における I C T活用の推進



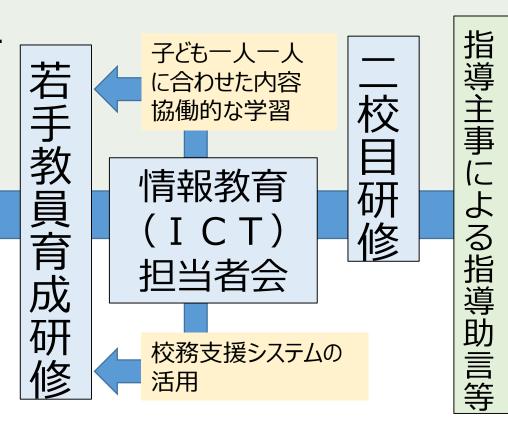
### 学校におけるICT活用の推進

1 教員のICT活用指導力の向上

これからの学びにおける 授業の在り方を考える ~授業コンセプト~

2 教員の働き方改革

教員の働き方を変える ~校務支援システムの活用~



### 学校におけるICT活用の推進

### 学校におけるICT活用を推進するための取組



(1) 若手教員育成研修

採用1年目から3年目までの教員に対する研修の中で、校内における研修として情報教育担当者を講師とする「教員のICT活用指導力の向上」を年1回実施

(2)2校目研修

新たに2校目として異動してきた教員に対し、ICT機器を活用した教育実践を通じてICT活用指導力の向上を図る

(3)情報教育(ICT)担当者会

各学校の担当者でICT活用による授業実践や校務支援システム活用方法等に 関する情報交換や協議を行う。また、担当者会の内容について所属校で教職員向 けに伝達講習を実施し、学校全体でICT活用の推進を図る